



江別第一中学校区 めざす子ども像（15の姿）  
夢をいだき、仲間とともに  
未来をひらく子ども  
江別第一中学校 めざす生徒像  
「夢・目標に向かって自ら学び、対話を通じて仲間とともに成長する生徒」  
令和 6年 3月12日

## 高めあった「友」との思い出を胸に

いよいよ3月14日（木）、卒業証書授与式を迎えます。

卒業式は、3年生にとって最後の学校生活の場であり、学びの場です。なによりも卒業生にとって3年間の集大成となる時間であり、在校生がその姿を見て想いを受け止め、次の一中をつくる覚悟をする場です。

これまで3年生は様々な活動を通して、江別第一中学校を大きく高めてくれました。

体育祭では、学級ごとに大変な意気込みと集中力を見せ、競技に取り組んでくれました。そして生徒会役員が中心となり、学年問わず団結力を深め、喜びを分かち合おうと、生徒会種目「玉入れ」を企画し、みんなで盛り上がる企画を成功させました。

学校祭では、心がこもる圧倒的な声量の合唱を聴かせてくれました。義務教育最後の年に、全力で取り組み表現する迫力と、想いを共有して学級で団結する姿を見せてくれました。

生徒会役員はもちろん、3年生全員が一人ひとりの努力と気持ちで全校生徒をリードし、生徒会スローガン「喜紡」達成に向け、一中を牽引してくれました。

## 最高の卒業式に「挑戦」する姿を！

今年度後期からの生徒会テーマは「挑戦 ～おそれるな」。失敗を恐れず、新しくより高い目標に向かって、みんなですすんでいくための大切な課題です。1・2年生による生徒会役員を中心にテーマが決まりましたが、3年生がこのテーマに向かい、最高の卒業式となるよう、「挑戦」してください。それは、毎日の朝読書、学習や行事に集中する3年生の姿をみてきた私には、すぐに浮かんでくる光景でもあります。

一中のめざす生徒像は「夢・目標に向かって自ら学び、対話を通じて仲間とともに成長する生徒」です。本当に中学校生活の最後に、目標に向かい団結して表現し、一人ひとりの成長を示してくれることを願っています。

3年生の皆さんとともに過ごす最後の時間、卒業式を楽しみにしています。